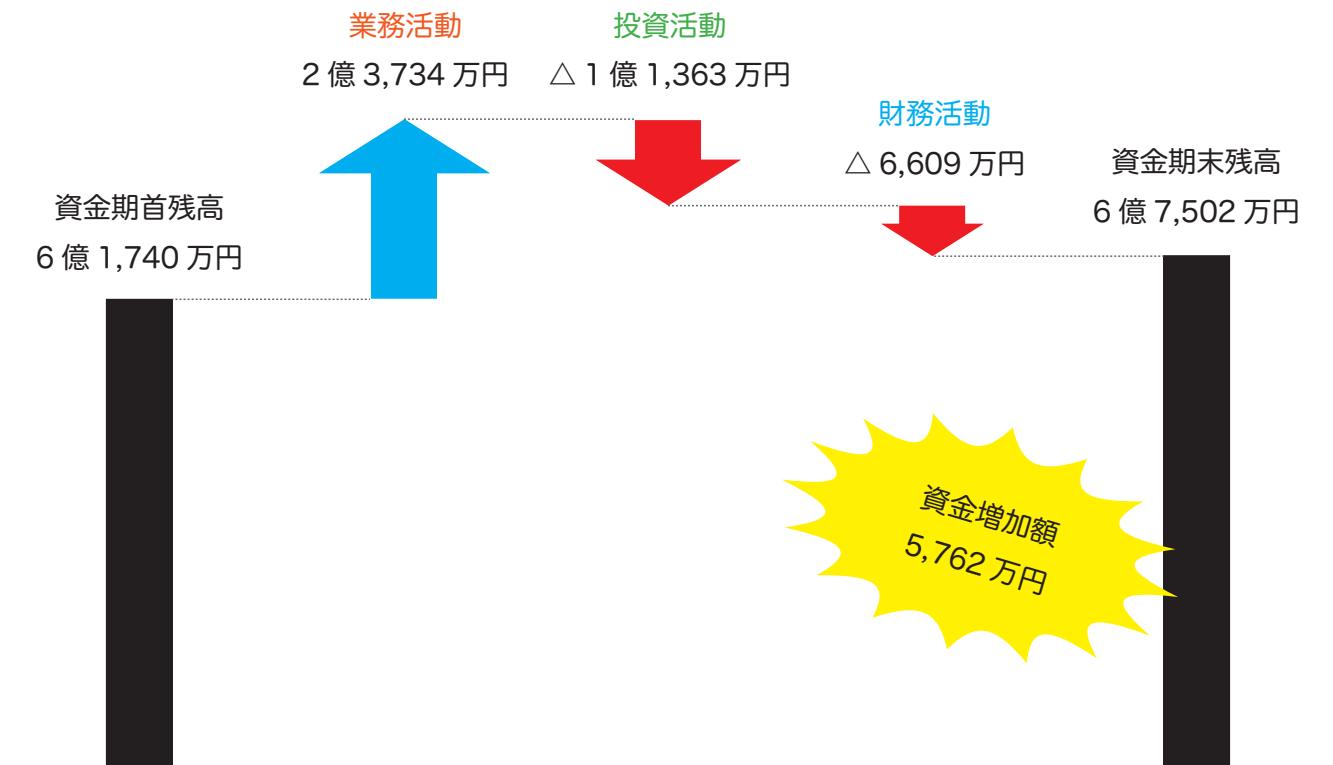


キャッシュ・フロー



業務活動

本業となる業務活動による現金の増減

当期純利益	1 億 1,724 万
減価償却費	2 億 579 万
長期前受金戻入額	△ 6,721 万
利息の支払い	△ 2,885 万
	など

投資活動

固定資産などへの投資による現金の増減

有形固定資産取得	△ 2 億 5, 987 万
国庫補助金等	1 億 3,163 万
一般会計等からの繰入金	1,461 万

財務活動

資金の調達や借入金返済による現金の増減

企業債	5,260 万
企業債の償還	△ 1 億 4,422 万
リース債務支払い	△ 180 万
他会計からの出資	2,733 万

キャッシュ・フローとは、水道事業の「現金の増減」を計算した書類で、上記のグラフはそれをわかりやすくしたものです。

〈 キャッシュ・フローの読み方の例（代表的な3パターン） 〉

	業務	投資*	財務	概要
パターン1	↑	↓	↓	本業で儲けた資金で、建設改良に係る投資を実施しつつ、負債の返済もしている。比較的良好な経営状況にあると想定される。
パターン2	↑	↓	↑	本業で儲けた資金で建設改良の投資をし、不足分を借り入れている。負債の残高が増加しているため、今後の返済負担増加が想定される。
パターン3	↓	↓	↑	本業が赤字だが、借り入れて投資している。日常の運転資金も負債に依存している可能性があり、資金繰りが厳しいと想定される。

投資*が↑の状況は、事業や資産の売却によって資金を得ている場合であり、水道事業ではほとんど見られない